

SSRI 21-12



金融マンの目で見、識る資料

平成21年度上期 (21年4月～21年9月)

大阪 地方裁判所 競売物件 [開札・落札]分析

開札・落札物件編

平成21年11月

不動産金融のシンクタンク  
株式会社 三友システムアプレイザル

不動産金融研究所

SANYU SYSTEM RESEARCH INSTITUTE (SSRI)

TEL 03-5213-9750

FAX 03-5213-9760

このレポートは地方裁判所が公表した情報に基づいて作成しております。件数、期日、金額等については、現時点のデータと差異がある場合がございますのでご注意ください。また、注意して読んでいただきたい項目については、弊社小冊子「レポートの見方」もございますので、ご希望の方は上記までお申出下さい。

平成 21 年度上期（平成 21 年 4 月から平成 21 年 9 月まで）に、大阪地方裁判所（本庁のみ）において、競売の開札日が到来した物件の分析を行った。開札期日到来物件数なので、地裁の発表する競売申立受理件数とは異なる。

————— 目次 —————

☆開札動向

I 開札件数	.....	2
II 受理年別開札件数（暦年）	.....	2
III 買受可能価額	.....	3

☆落札動向

IV 落札件数・落札件数率	.....	4
V 落札物件に対する応札者数	.....	5
★個人落札状況	.....	7
★落札価額上位状況（個人・法人）	.....	7
VI 落札価額・落札価額倍率（対買受可能価額）	.....	8
VII 落札価額倍率（対売却基準価額）	.....	8
VIII 落札価額倍率と公的地価変動率	.....	9
IX 建物の建築後経過年数別落札状況	.....	10
X 競売取り下げ状況	.....	10

☆まとめ

○開札状況

- ・開札件数は、前期は「土地付建物」・「マンション」を中心に大幅に増加したが（前々期比：+71.2%）、今期は微減（前期比：▲2.8%）であった。

○落札状況

- ・ 応札者数が急増し、「落札件数率」・「落札価額倍率」は上昇した。
- ・ 特に「落札件数率」は、前期まで 5 期連続低下していたが今期は 6 期振りに上昇となった。